

たばたあずみ



Tel・Fax 550-6674

山根とみえ



Tel・Fax 550-4224

戸沢ひろゆき



Tel・Fax 558-9721

6月市議会



山根とみえ議員の一般質問

日本共産党の山根とみえ議員は、6月市議会の一般質問で(1)国民健康保険制度の広域化と(2)豊かな自然を生かしたまちづくりについて質問しました。以下質問の要旨をお知らせします。

安心できる医療制度の充実を

広域化で保険税はどうなるの？

国は、2018年から国民健康保険制度の財政運営を、市町村から都道府県に移すとしています。広域化で保険税はどうなるのかなど不安の声があがっています。山根議員は保険税は市町村が決めるということですが、具体的にはどうなるのかとの問いました。市は、東京都から示された標準保険料率をもとに今後、市町村ごとに算定・公表していくことになる。現時点では標準保険料の算定方式など具体的になっていないので、今後、保険税が上がるかどうかは不透明であると答弁しました。

差し押さえの状況は？

国保税滞納世帯に対する行政の強引な差し押さえが大きな問題となっています。山根議員は当市での差し押さえ件数と具体的にはどのような人を対象に行っているか問いました。市は、まずは分納など返済計画を示してもらい、約束通り払ってもらえない場合差し押さえの対象となる。平成26年度は335件差し押さえを行っており、給与の差し押さえは最低生活費1人世帯10万円、2人目以降は4万5千円足した金額を最低の生活をしていく費用と考えて行っていると答弁。山根議員は今後も法律で定められている給与や年金の最低生活費などは差し押さえを行わないよう強く求めました。

一般会計からの繰り入れはどうなるの？

国保財政が赤字になる中で、国保税の値上げを抑えるために、一般会計から5億5千万円繰り入れを行っています。今後も繰り入れを行うということでよいかとの質問に、市は保険料率を決めた後に、一般財源からの繰り入れがどうしても必要なときには、急激な負担を避けるために、繰り入れも視野に入れながら保険料率を決めていくことになるかと答弁しました。

豊かな自然を生かしたまちづくりを

ハイキングコースや遊歩道にトイレの設置を

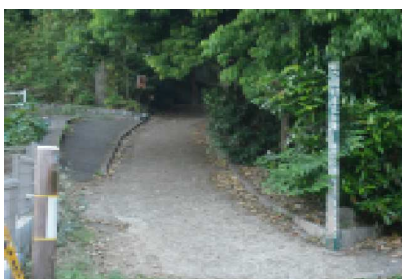
ハイキングコースや遊歩道のトイレの設置状況について市は、観光トイレは43箇所、ハイキングコースは39箇所、コースの起点となる駅前に4箇所と答弁。山根議員は平井川沿い(多西橋～草花公園)の遊歩道の途中と、羽村草花丘陵自然公園入り口付近にトイレの設置ができないか問いました。市は、今後必要な箇所かどうか調査し、関係機関と協議をしながら進めていきたいと答弁しました。

保険証がなく手遅れになる人も！

国保税の相次ぐ値上げが行われる中で、高い保険料が払えず、手遅れで死亡するという深刻な事態が各地で起こっています。当市では、滞納者数1979人中、短期保険証も発行されず保険証を持っていない方が193世帯、滞納者の所得階層は300万円未満の世帯が89%で、うち所得がない階層が32%と収入が低い層がほとんどということが答弁で明らかになりました。滞納者への対応としてはまず市へ相談に来てほしいと答弁。山根議員は今後、保険証が発行されない世帯がないよう、いっそうの働きかけをするよう強く求めました。

羽村草花丘陵自然公園のハイキングコースを本来のコースに戻して

草花慈勝寺前から大澄山、浅間岳にぬけるハイキングコースは近隣からも多くのハイカーが訪れています。現在諸事情により途中でコースを変更しています。本来のコースに戻すよう関係機関に働きかけをするよう求めました。



ハイキングコース入り口

市は、以前犬がいたためコースを変更していたが、現在は犬の飼育はなくなった。コースに戻すことについては、道幅などの安全対策や景観に配慮した整備について東京都等と協議していきたいと答弁しました。

法律相談

7月24日(金) 13時30分～15時

予約が必要です。市議団までご連絡ください。